

福井県のこどもの数 — こどもの日にちなんで —

5月5日は「こどもの日（こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日）」です。県内のこどもの数についてみてみましょう。

【県内のこどもの数（15歳未満人口）の総人口に占める割合は12.3%】

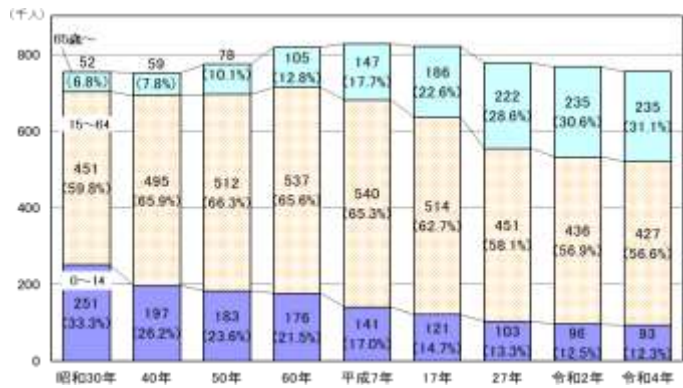
- 令和4年4月1日現在の県内のこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、92,731人となり、前年に比べて1,962人減少しました。こどもの数は、昭和25年の258,639人をピークに、昭和55年国勢調査以降、43年連続して減少を続けています。
- 男女別では、男の子が47,674人、女の子が45,057人で、男の子が女の子より2,617人多く、女の子100人に対する男の子の数は105.8人となっています。
- 総人口に占めるこどもの数の割合を都道府県別にみると、福井県は12.3%で、全国11位となっています。（総務省 令和3年10月1日現在「人口推計」より）

表1 こどもの数と割合の昨年との比較

		令和4年 4月1日現在	令和3年 4月1日現在	対前年増減数
こどもの数 (千人)	計	92.7	94.7	△ 2.0
	男	47.7	48.7	△ 1.0
	女	45.1	46.0	△ 0.9
総人口 (千人)	計	754.7	762.6	-7.9
	男	368.7	372.0	-3.3
	女	386.1	390.6	-4.5
総人口に占める こどもの割合(%)		12.3%	12.4%	△ 0.1ポイント

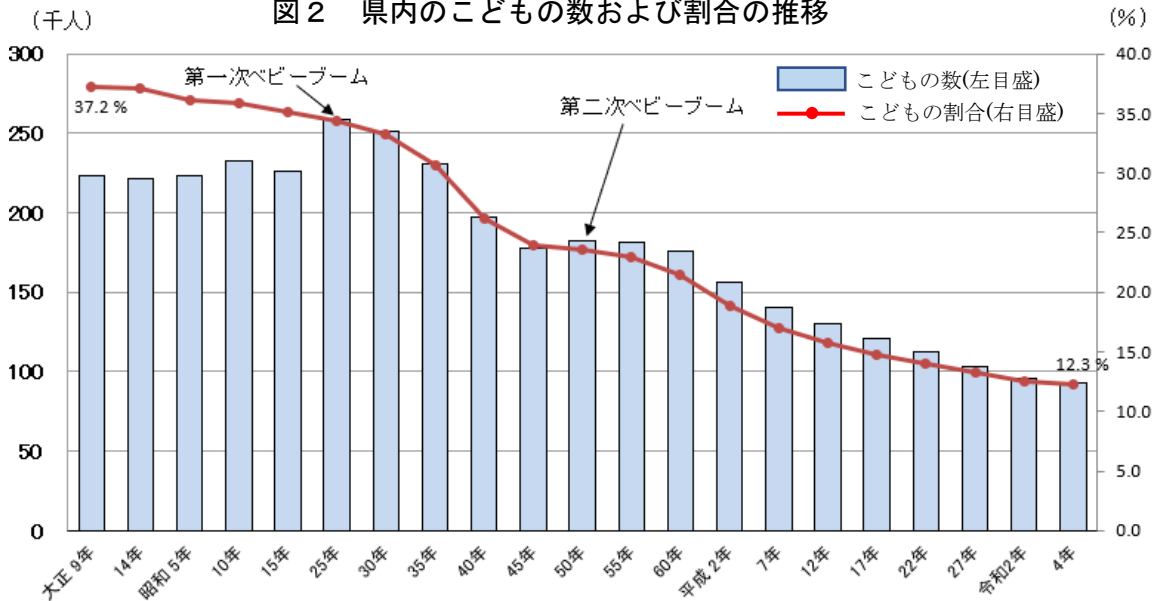
資料：県統計調査課「福井県の人口と世帯（推計）」

図1 年齢3区分人口と割合の推移



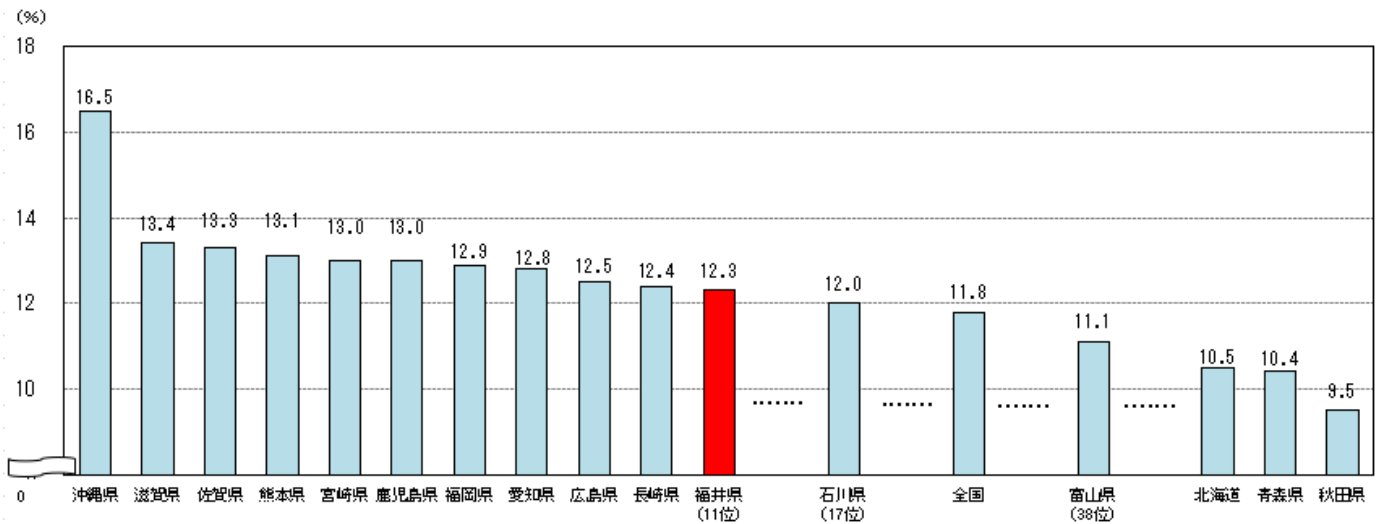
注) 令和4年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）それ以外は10月1日現在国勢調査による。
注) 令和2年以降は、不詳補完値により算出。

図2 県内のこどもの数および割合の推移



注) 令和4年は、「福井県の人口と世帯（推計）」（4月1日現在）それ以外は10月1日現在国勢調査による。
注) 令和2年以降は、不詳補完値により算出。

図3 都道府県別こどもの割合（令和3年10月1日）



資料：総務省「人口推計」（令和3年10月1日現在）

【福井県の人口と世帯（推計）】

福井県の人口と世帯（推計）では、国勢調査人口を基に、市町から報告される住民基本台帳の増減数（自然動態（出生、死亡）および社会動態（転入、転出））を加えて算出。

【総務省「人口推計」】

人口推計では、国勢調査人口を基に、その後の人口の自然動態（出生、死亡）および社会動態（出入国）を、人口動態統計（厚生労働省）、出入国管理統計（出入国在留管理庁）等、他の人口関連資料から得て、算出。